

カーボンフットプリント導入支援ワークショップ 京都会場ご報告

<p>名 称</p>	<p>カーボンフットプリント(CFP)導入支援ワークショップ ～実務者向けCFP算定のポイント講習～</p>	
<p>事業の目的</p>	<p>平成22年度事業において実施したカーボンフットプリント地域連絡会を活用し、地域においてのカーボンフットプリントの普及・理解の促進及び人材育成に努める。</p>	
<p>日 時</p>	<p>平成 23 年 8 月 1 日(月) 10:30～16:00</p>	
<p>場 所</p>	<p>メルパルク京都 会議室 D 「鞍馬」</p>	
<p>参加者</p>	<p>28 名</p>	
<p>ワークショップ プログラム</p>	<p><b>10:30～11:00</b> 開会のご挨拶 「CO<sub>2</sub>の見える化」に向けて～カーボンフットプリント制度試行事業の成果と今後の取組～ 経済産業省 産業技術環境局 環境政策課 環境調和産業推進室 菊池龍佑</p> <p><b>11:00～11:30</b> LCA(ライフサイクルアセスメント)とCFPに関する説明 社団法人産業環境管理協会 壁谷武久</p> <p><b>11:30～12:00</b> CFP制度参加企業からの事例を紹介していただきました。 コクヨファニチャー株式会社 開発本部要素開発部 南庄幸彦 氏</p> <p><b>12:00～13:00</b> 休憩(個別相談会受付)</p> <p><b>13:00～14: 00</b> 「カーボンフットプリント(CFP)の算定について」というタイトルで CFP 算定の際の具体的ポイントについてご説明いただきました。 みずほ情報総研株式会社 環境・資源エネルギー部 環境経営チーム 岸田裕一</p> <p><b>14:00～15:30</b> 例題によるCFP算定の演習 社団法人産業環境管理協会 加治知恵</p> <p><b>15:30～16:00</b> 個別相談会</p>	 <p>概要説明</p>  <p>会場の様子</p>  <p>事例紹介</p>  <p>演習</p>

【参加者の質問、意見等】

**OWSに参加した感想**

- ・説明が分かり易く大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・日本は原発で温暖化問題が忘れられているような雰囲気があるがCFPは地球的な問題で主要であることを認識する必要がある
- ・算定演習はパソコンを使用したかったです
- ・説明が分かり易く大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・算定演習はパソコンを使用したかったです

**OCFP または CFP 制度についての意見**

- ・個々のPCRの範囲がばらばらで、定められるときも大手企業の意向でリードされてしまっているように思われます。その一方で産業が分類の中分類以上でという今後の基準では、とりこぼされるニッチな業界が沢山あるはずで、一通りPCRが揃った段階で、全てのPCRを整備しなおすことを優先して取り組んでいただきたく期待しております。
- ・算定値の認証手続きの簡素化と費用の負担について
- ・様々な情報開示やセミナー等を求めます。
- ・CFPをもっとPRし認知をはかってほしい。
- ・話にもあったがサプライヤーの協力を得ることが非常にむずかしいと思われる。
- ・そろそろ習熟度別のワークショップなどに移行させていっても良いように思われます。
- ・CFPのオフィシャルサイトに既に記載されている。内容よりももう一步踏み込んだ実務的なお話を伺う機会を設けていただけると有難く思います。
- ・CFP算定のための具体的な講演会を開催してほしい。
- ・良かったですと思います。今後もレベルに合わせたレクチャーをお願いします。
- ・CFPは消費者サイトからのニーズが大きいが中間業者など中小企業の負担が大きくなる、何らかの支援も必要になると思います。
- ・CFP算定結果の円グラフの致し方ない使用(CO<sub>2</sub> 排出)割合をどのように自社プロセスの検証に生かして行くか考えなければならぬなど少し悩んでいます。
- ・3. 11東北大震災以降エネルギーの利用のありかた生産のありかたライフスタイルのありかた等大切な見直しパラタイム変化があります。CFP制度の有効性についてご教示いただければと思います。
- ・日本は原発で温暖化問題が忘れられているような雰囲気があるがCFPは地球的な問題で主要であることを認識する必要がある

※アンケートは、27 名の方にご回答をいただきました。

参加者の  
感想等